

## 看護体験時の心得

### 注意事項

- 無断欠席すると、病院や看護学校に大変迷惑がかかります。やむを得ず参加できないときは、事前に施設等に必ず連絡してください。
- 体験にあたっては「看護体験時の心得」として、下記の内容を必ず守ってください。

#### 1. 患者さん・ご家族の秘密を守ってください。

看護師の業務や身分を定めている法律「保健師助産師看護師法」に守秘義務が定められています。病院の中で見たり聞いたりした患者さんに関する情報は、病院の外で一切話してはいけません。例えば、「〇〇さんが入院されている」、「〇〇さんの病気は△△である」など、患者さんのプライバシーに関わることは、お家の方や友達であっても決して話さないでください。

#### 2. 自分の健康は、自分で守り、感染対策をしっかりと行いましょう。

うがいや手洗い、確実なマスクの着用を行い、体調確認や検温を行いましょう。なお、発熱など感染が疑われる症状がある場合は参加が出来ませんので、必ず参加施設へ連絡をしてください。また、看護体験中は、清潔に心がけ、患者さんのケアを行う前後には、手洗いや手指消毒を行いましょう。

#### 3. 患者さんの安全に注意してください。

患者さんは、一見元気そうに見えても、体力が弱っていたり、身体が不自由であったりします。ぶつかるなどしないよう周囲に注意してください。

#### 4. 患者さんや家族の方にやさしい配慮をしましょう。

気持ちよく笑顔で挨拶をしましょう。看護衣体験がある場合、看護衣を着ていると患者さんは皆さんを看護師だと思い、質問をされる場合があります。そのときは、自分の判断で答えず、必ず「私は一日看護体験をしている生徒です。看護師さんに相談してまいります。」と答え、担当の看護師に伝えて、指示を受けてください。

#### 5. 身だしなみを整えましょう。

身だしなみを整えることは患者さんと皆さんの安全を守るためです。特に以下のことについては、担当の看護師の指示に従ってください。

- ・爪は短く切ってください。
- ・長い髪は束ねて乱れないようにしてください。
- ・ネックレス、指輪などのアクセサリ類は外してください。
- ・体操服やトレーニングパンツを着用する場合は洗濯したものを着用してください。
- ・履物はきれいな運動靴を使用してください。
- ・下着が透けないよう必ずタンクトップ等を着用してください。

#### 6. 言葉遣いに気を付けましょう。

患者さんはもちろんですが、看護師や職員に対しても丁寧な言葉遣いを心がけましょう。また、看護体験中は生徒同士での私語や、「えー？」とか「わぁー！」など大声は出さないでください。

#### 7. 貴重品など私物の管理をしっかりとってください。

#### 8. 看護体験の途中で気分が悪くなるなど、何かあったら直ちに担当の看護師に申し出てください。